

水郡線応援

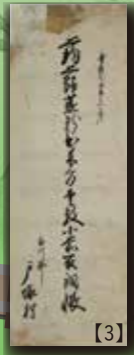
東白川郡の古文書

— 矢祭町編 —

2026年 4月11日【土】 ▶ 7月12日【日】



【2】



【3】



【1】



同時開催

「新公開史料展」

大沼郡三島町ゆかりの
「河越卿家文書」を展示

福島県歴史資料館展示室

(とうほう・みんなの文化センター内)

【開館時間】 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】 毎週月曜日(5/4を除く)、5/7(木)

【入館料】 無料

【解説会】 4/26(日)、6/20(土)

午後1時30分より、50分程度担当者が解説します。

【主催】  公益財団法人
福島県文化振興財団

【協力】 水郡線活性化対策協議会、矢祭町

【1】「婚礼諸料理品々」(部分、天保9年(1838)閏4月15日、陳野兵三家文書 518)

【2】納経四國八拾八ヶ所(安政6年(1859)9月、松本喜輝家文書 286)

【3】蒟蒻荒粉出来方貫数小前取調帳(慶応元年(1865)11月、藤井二郎家文書 191)

【背景】矢祭神社及矢祭山八景(部分、明治37年(1904)5月、福島県神社庁文書 152所収)



福島県歴史資料館

〒960-8116 福島県福島市春日町 5-54

TEL : 024-534-9193

FAX : 024-534-9195

E-mail : history@fcp.or.jp

ホームページ

SNS (X)



令和8年度福島県歴史資料館収蔵資料展

水郡線応援

東白川郡の古文書

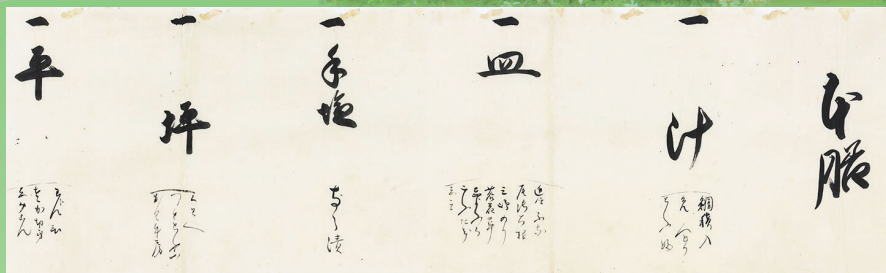
― 矢祭町編 ―

水郡線活性化を応援するため、当館に収蔵されている水郡線沿線地域（東白川郡）の古文書をシリーズ展として取り上げます。第3弾となる本展示では、江戸・明治時代を中心とした矢祭町にゆかりのある古文書を展示し、村絵図にみる村の景観、描かれた矢祭山、蒟蒻・煙草栽培などの諸生業、戸塚騒動と義民、献立・芝居・旅をはじめとした生活文化など、地域の歴史・文化を紹介します。



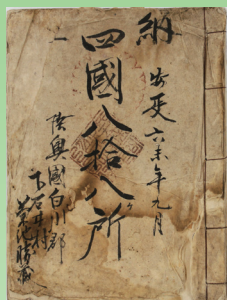
【婚礼諸料理品々】 (部分、陳野兵三家文書 518)

天保9年(1838)閏4月15日の宝坂村での婚礼の献立です。鮫鱈・鱈・鮑などの海産物や、椎茸・山女・近江鮎・尾張大根といった食材が用いられています。



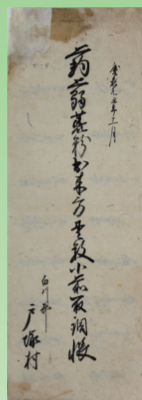
納経四國八拾八ヶ所 (松本喜輝家文書 286)

下石井村の菊池勝蔵が四国巡礼の際に携行した納経簿です。安政6年(1859)末から翌年3月にかけて、71の寺院を巡った足跡が刻まれています。



蒟蒻荒粉出来方貫数小前取調帳 (藤井二郎家文書 191)

慶応元年(1865)11月に戸塚村の蒟蒻荒粉の生産量を記した帳簿です。江戸後期以降、蒟蒻は白川郡の特産でした。村民16人で590貫余生産したとあります。



矢祭神社及矢祭山八景 (部分、福島県神社庁文書 152 所収)

明治37年(1904)5月光彰館製版による矢祭山の名蹟図です。久慈川南方から望む構図で、同川兩岸の景勝地「矢祭八景」と、八幡太郎義家が勧請したとされる矢祭神社が描かれています。



同時開催「新公開史料展」

『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第57集に収録され、新たに公開となった大沼郡三島町ゆかりの「河越卿家文書(その四)」を展示し、文書群の魅力と特徴的史料を紹介します。

記 (河越卿家文書(その四) 129)

明治初期の6月12日に宮下村医師の酒井壯哲が桑原村戸長である河越諒平に送った、種痘手数料の領収書です。

